

令和7年度施工

見積参考補足資料(1)

工事名 : 平岸第1幹線整備工事(耐震化)美園・平岸工区 工0003

本書は、工事設計書(見積参考)を補足する資料です。見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。
また、本設計書は、見積参考の補足として、2次単価以降を提示するものです(工事設計書(見積参考)と一部重複します)。

令和7年3月 単価適用
札幌市水道局給水部工事課工事二係

(誤)

ブロック ブロック厚 6cm 標準品」(数量:100m²)については、標準の市場単価から、標準の材料単価×1.02を差し引くために計上する項目である。そのため、材料単価に-1.02を乗じて積算している。詳細は国土交通省土木工事標準積算基準書(共通編)令和6年度版[VI-2-②-4]を参照すること。

文言の削除

9. 基礎碎石及び下層路盤で使用するコンクリート再生碎石(40-0)の材料単価の算出について

本工事で計上している基礎碎石及び下層路盤において使用するコンクリート再生碎石(40-0)の単価は次のように算出している。詳細については土木工事積算基準(令和6年12月)を参照すること。

【発進立坑】

- ① 再生骨材(路盤用)(セメント・コンクリート 再生骨材 40~0mm 松原産業 土場渡し):120m³
- ② 土砂等運搬(標準 バックホウ山積 1.4m³(平積 1.0m³) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)有り 8.0km以下):100m³(昼間)

上記①、②の金額を合計し、120で除す(有効数字4桁、5桁以降切り捨て)

【到達立坑】

- ③ 再生骨材(路盤用)(セメント・コンクリート 再生骨材 40~0mm 小橋北豊 土場渡し):120m³
- ④ 土砂等運搬(標準 バックホウ山積 1.4m³(平積 1.0m³) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)有り 9.5km以下):100m³(昼間)

上記③、④の金額を合計し、120で除す(有効数字4桁、5桁以降切り捨て)

10. その他

- ・本工事は高度かつ複雑な施工内容となっており、規格内容を明確にするため、全ての単価表と単価コードを明示する。
 - ・工法及び施工機械等については、設計変更の対象となる場合があるため、工事着手後に監督員と協議すること。
 - ・流量計室の構造や仕様、位置等に変更となる場合があるため、工事着手後に監督員と協議すること。
 - ・圧入ケーソン内の水の排水先については、工事着手後に工事監督員と協議する。
 - ・「一次覆工」及び「トンネル内整備工」については、二交代制の2班での施工を想定している。
 - ・上水道料金については、「札幌市水道事業給水条例」及び「札幌市水道事業給水条例施行規定」により積算している。
 - ・上下水道料金については、「処分費等」として積算している。
 - ・「工事区域内除排雪工」における、ダンプトラック運転の側板損耗費は、「令和6年度版 建設機械等損料表 参考資料(北海道補正版)9320 017」を参照すること。
 - ・「建設機械運搬費」における、「貨物自動車運送料金」は、「令和6年度版 建設機械等損料表(北海道補正版)0522-034-080-001(11欄)」×0.1により算出している。
 - ・工事終了後にスクラップ扱いとすることが妥当と判断される材料(鋼製製品等)は、物価資料や見積価格等をもとに策定した基礎価格に対し、0.9を乗じて計上(スクラップ控除)している。
- なお、「立坑内作業床」の床材は「下水道用設計標準歩掛表(令和6年度)」に則り0.8を乗じて計上している。また、シールド機本体には0.95を乗じている。

ブロック ブロック厚 6cm 標準品」(数量:100m²)については、標準の市場単価から、標準の材料単価×1.02を差し引くために計上する項目である。そのため、材料単価に-1.02を乗じて積算している。詳細は国土交通省土木工事標準積算基準書（共通編）令和6年度版[VI-2-②-4]を参照すること。

9. 基礎砕石で使用するコンクリート再生砕石（40-0）の材料単価の算出について

本工事で計上している基礎砕石において使用するコンクリート再生砕石（40-0）の単価は次のように算出している。詳細については土木工事積算基準（令和6年12月）を参照すること。

【発進立坑】

- ① 再生骨材（路盤用）（セメント・コンクリート 再生骨材 40~0mm 松原産業 土場渡し）：120m³
- ② 土砂等運搬（標準 バックホウ山積 1.4m³（平積 1.0m³）土砂（岩塊・玉石混り土含む）有り 8.0km以下）：100m³（昼間）

上記①、②の金額を合計し、120で除す（有効数字4桁、5桁以降切り捨て）

【到達立坑】

- ③ 再生骨材（路盤用）（セメント・コンクリート 再生骨材 40~0mm 小橋北豊 土場渡し）：120m³
- ④ 土砂等運搬（標準 バックホウ山積 1.4m³（平積 1.0m³）土砂（岩塊・玉石混り土含む）有り 9.5km以下）：100m³（昼間）

上記③、④の金額を合計し、120で除す（有効数字4桁、5桁以降切り捨て）

10. その他

- ・本工事は高度かつ複雑な施工内容となっており、規格内容を明確にするため、全ての単価表と単価コードを明示する。
 - ・工法及び施工機械等については、設計変更の対象となる場合があるため、工事着手後に監督員と協議すること。
 - ・流量計室の構造や仕様、位置等に変更となる場合があるため、工事着手後に監督員と協議すること。
 - ・圧入ケーソン内の水の排水先については、工事着手後に工事監督員と協議する。
 - ・「一次覆工」及び「トンネル内整備工」については、二交代制の2班での施工を想定している。
 - ・上水道料金については、「札幌市水道事業給水条例」及び「札幌市水道事業給水条例施行規定」により積算している。
 - ・上下水道料金については、「処分費等」として積算している。
 - ・「工事区域内除排雪工」における、ダンプトラック運転の側板損耗費は、「令和6年度版 建設機械等損料表 参考資料（北海道補正版）9320 017」を参照すること。
 - ・「建設機械運搬費」における、「貨物自動車運送料金」は、「令和6年度版 建設機械等損料表（北海道補正版）0522-034-080-001（11欄）」×0.1により算出している。
 - ・工事終了後にスクラップ扱いとすることが妥当と判断される材料（鋼製製品等）は、物価資料や見積価格等をもとに策定した基礎価格に対し、0.9を乗じて計上（スクラップ控除）している。
- なお、「立坑内作業床」の床材は「下水道用設計標準歩掛表（令和6年度）」に則り0.8を乗じて計上している。また、シールド機本体には0.95を乗じている。

(誤)

単-225号

2次単価表 (金抜き)

単価適用年月	2025. 3
歩掛適用年月	2025. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

鉄筋工 [市場単価]	SD345 D13 一般構造物 10t未満 無 無 無 無 補正無 (鉄筋割合10%未満含む) 規格の修正 補正無 (一般構造物)	単位	t	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
鉄筋コンクリート用棒鋼	SD345 D13	t	1.03	Z001102019	
鉄筋工	加工・組立共 一般構造物	t	1	Q001001002	
諸雑費 (まるめ)		式	1	ZS3000004	
計					
単価				円/t	

(正)

単-225号

2次単価表 (金抜き)

単価適用年月	2025. 3
歩掛適用年月	2025. 3
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

鉄筋工 [市場単価]	SD345 D13 一般構造物 10t以上 (標準) 無 無 無 無 補正無 (鉄筋割合10%未満含む) 補正無 (一般構造物)	単位	t	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
鉄筋コンクリート用棒鋼	S D 3 4 5 D 1 3	t	1.03	Z001102019	
鉄筋工	加工・組立共 一般構造物	t	1	Q001001002	
諸雑費 (まるめ)		式	1	ZS3000004	
計					
単価				円/t	